

‘24長崎東高17回生 在京同期会

故郷は遠きにありて思ふもの

2024.5.24 横浜三溪園

校歌

1. 若きいのちの朝夕へ
学徒の形みつつましく
知性の磨きつつ
真理の彼方われゆかむ
東、東、光あり
2. 風はかがやく上と空
南の国の陽の下に
腕をふれば湧く雲の
明るく強くわれゆかむ
東、東、光あり
3. ミナト長崎朝ぼらけ
世紀の声はわれを呼ぶ
みどりが丘の西山に
理想の道をわれゆかむ
東、東、光あり

式次第

1. 開 会
2. 追 悼 先に逝かれた同期の友へ
3. 会 長 挨拶 乾杯
4. 食 事 & 歓 談
はがき回覧・長崎今昔物語
5. 校 歌 斉 唱
6. これからの在京同期会について
7. 閉 会 挨拶

逝去された17回生の仲間たち

49名(把握分のみ) '24.5

在京同期会員

1 組	2 組	3 組	4 組	5 組
相川 恵子	石崎 宏子	泉田 純輔	榎本 隆太	川原 誠
山田 利子	浦川 順子	小川 輝雄		宅島 義信
	荒木 和子	木下 道夫		大浦 紀子
	伊藤 真理子	林田 直章		中山 春子
		渡邊 隆一		林 喜智子
		平尾 隆子		越中 文子
				三原 陽子
6 組	7 組	8 組	9 組	10 組
西崎 郁夫	今村 克啓	太田 薫	上村 健太郎	白山 淳一
原田 真	柴山 鴻一	早田 俊也	小柳 雅美	田平 和彦
	田上 仁	竹林 良孝	末永 正樹	中村 駿
	西岡 公夫	武宮 勲	西谷 誠	松崎 晃
	野田 良久	中川 伸一郎	原口 誠	松下 哲己
	浅海 克史	中村 和朗	森谷 浩章	吉村 研一
	山口 光太郎	西崎 武彦	山崎 真一	

3. 会長挨拶 乾杯

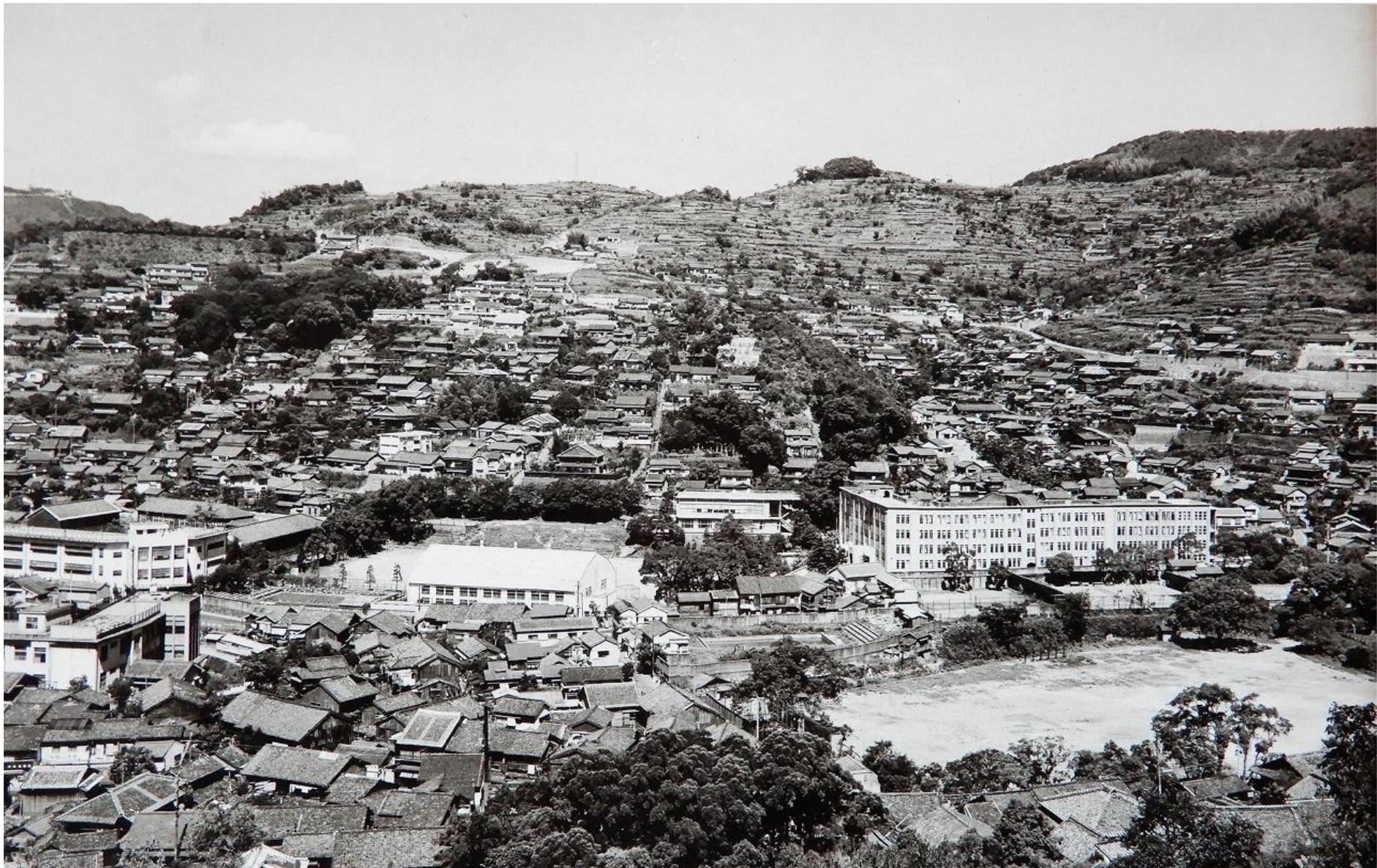
4. 食事 & 歓談

ハガキ回覧

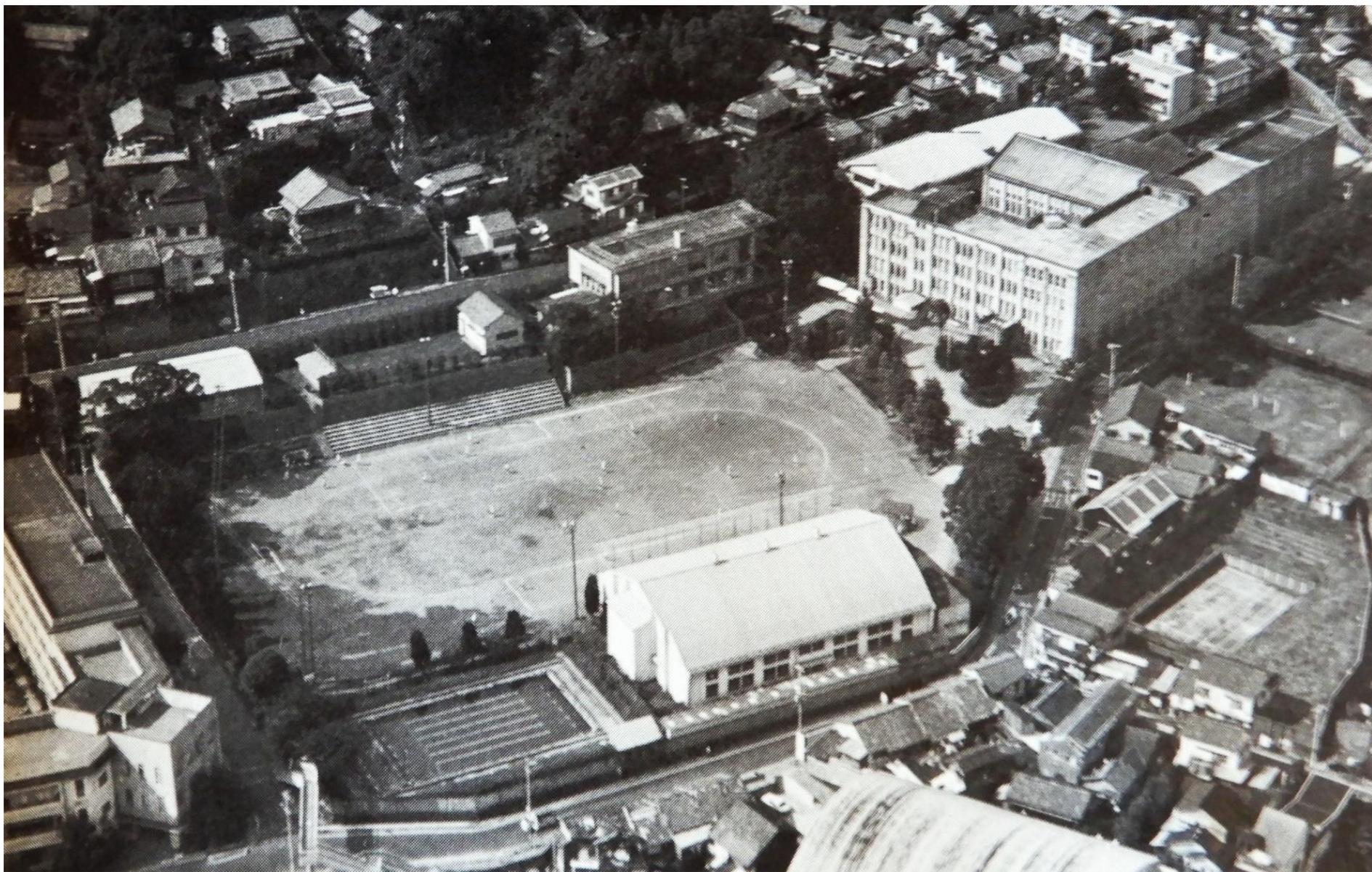
長崎今昔物語

西山校舎

昭和40年(1965)



西山校舎 上空から



西山校舎

初夏





立山校舎



立山校舎

入学試験と合格発表 昭和37年



1962年度

昭和37年度

3年:15回/2年:16回/1年:17回

ベビーブームの影響

長崎市立中学校24校の卒業生の中で最も多い。

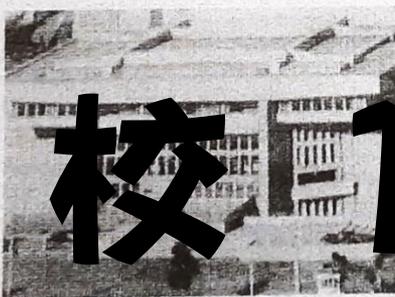
高校進学率77.0%

創立以来の好成績

昭和37年度大学入試は、例年通り全国の各大学で、行われた。4月6日現在、東高の受験者の合否は大体において判明した。この年も相変わらずの狭き門であったが、東高は創立以来の好成績を納めた。長年の念願であった大学合格400名突破にも成功し、国立大学でトップクラスをゆく大学にも多数の合格者を出したことは、東高として最大の喜びであった。

市民待望の公会堂落成

市民待望の長崎市公会堂は、6月2日に落成した。この公会堂は本大工町に早大教授武基雄氏の設計で、近代建築の粋を集めて建てられた。内部の設備は、冷暖房設備の他照明、音響効果などの諸設備も行き届き西日本一を誇り、国際文化都市の長崎にふさわしく立派なもの。観客席は1800で立見席を含めると約3000名の収容能力があり、1階から5階までひな壇状になっている。舞台の帳帳は、その図案を南蛮屏風から取り入れた豪華絢爛なものだった。



長崎市公会堂

1977年(昭和52年)~1991年(平成3年)の毎日、長崎放送主催による新長崎コンテスト「長崎歌謡祭」が公会堂で開催され、本田美奈子、川島みづみ等がこのステージから羽を伸ばしていった。

新部室の使用開始

体育館の横にスマートな部室が登場した。11月9日より、男子は野球・バレー・バドミントン・サッカー・庭球・バスケット・剣道・弓道、女子はバスケット・バレー・バドミントンと14クラブによって使用されている。

昭和37年度

マラソン大会終わる

第10回マラソン大会は2月9日に開催されたが、前日降り続いた雨のために所々悪路もあり、背中に飛沫を浴びせながらも懸命にゴールを目指して10Kmのコースを走破した。応援の女子は8時50分、2年生は10時、1年生は10時10分にそれぞれ平和記念公園を出発し、本原川→三菱船渠→浦上水源地→踊瀬→高部水源地を通過して、本校グラウンドに到着。残念なことは女生徒の応援が、意外と静かだったことである。



マラソン大会

◎記録

1年生の記録

- ①吉村研二(10組)、②山本浩二(4組)、③三原伊文(8組)、④古里恵二(10組)、⑤中村寛三(9組)

2年生記録

- ①吉見崇一(9組)、②三浦 宏(7組)、③堂尾洋一郎(8組) ④新井哲夫(5組)、⑤谷口秀昭(9組)

生徒会費50円値上げ

昨年度の総務会計が、物価の激増などの原因により赤字を続けていたため、クラブの活動や生徒活動が不活発になり、ついに生徒会費値上げを総務が代議員会に提案した。30円値上げも致し方ない、値上げぜったい反対、どうせなら50円の値上げをすれ、など色々な意見があり、採決の結果、50円値上げ賛成の起立者が多数となり、値上げが可決された。

高校生!!

世 相

- ◆世界 マリリン・モンローが自宅の寝室で、全裸で死んでいるところを発見される。没年36歳
- ◆日本 堀江謙一が小型ヨットのマーメイド号で、93日間の太平洋単独横断に成功
- ◆長 崎 長崎県内で戦後最大の火災、福江大火となる
- ◆ヒット曲 いつでも夢を(橋 幸夫・吉永小百合) / 遠くへ行きたい(ジェリー・藤尾) 下町の太陽(倍賞千恵子) / なみだ船(北島三郎) 恋は神代の昔から(島山みどり)

マラソン大会終わる

第10回マラソン大会は2月9日に開催されたが、前日降り続いた雨のために所々悪路もあり、背中に飛沫を浴びせながらも懸命にゴールを目指して10Kmのコースを走破した。応援の女子は8時50分、2年生は10時、1年生は10時10分に一齐に平和祈念像前を出発し、南山高校→本原1丁目→三菱船型試験場前→浦上水源地→踊瀬→三国川内→高部水源地を通過して、本校グラウンドに到着。残念なことは女生徒の応援が、意外と静かだったことである。

◎記録

1年生の記録

- ①吉村研二(10組)、②山本浩二(4組)、③三原伊文(8組)、
④古里恵二(10組)、⑤中村寛三(9組)



マラソン大会

1963年度

昭和38年度

3年:16回/2年:17回/1年:18回

高校生活を謳歌できたか?

舟木一夫の「高校三年生」がヒットし、全国統一テストが実施され、
服装規定が改定され、マラソン大会に女子は競歩で参加した。



予選会

もっと変化を(予餞会)

生徒会総務は予餞会のために早くから計画を練り準備をしてきたが、出演者募集締め切りまでに出演希望者は1人もなかった。結局、プラスバンドなどの各クラブに頼った。しかし、コーラスは馴染みのない曲だったり、ダンスは前の文化祭の時と同じ出し物だったが、最後に歌った「高校三年生」は好評だった。観客の中には途中で抜け出す者がいたり、プログラムなどで紙飛行機を作り飛ばしたりしていた。企画する方も参加する方も、もう少し工夫が必要ではないだろうか。

全国統一テスト実施

この秋、大学進学を希望する高校生を対象にした「統一テスト」が11月16日、17日の両日、財団法人能力開発研究所の手で行われることになった。テストの対象は、大学進学を希望する3年生(浪人を含む)と2年生のうち統一テスト受験を希望する者で、受験料は300円。試験科目は各希望者の1校を会場として実施。1962年度からは地歴(地理・歴史)を試験場でテスト(行う予定)テスト科目は国語(日本史・世界史)、数学、理科(物理・化学・生物)、英語(英語)の主要五教科の学力テストと適正能力「能力テスト」の2種類。

服装規定改定

- 生活指導部は、服装規定の改正を発表した。
- ・冬の下衣黒の長ズボン、すそ幅22~24cm、女子紺のスカートひだ数22~24、夏の下衣も同じ
- ・制帽は黒の学生帽、女子は帽子は着用しても良いが、日傘は使用しない
- ・女子、パーマネントをしないこと

女子競歩 初の試み

この年で第11回を迎えた校内マラソン大会は、新しく女子競歩を加え、2月8日に開始された。女子の競歩は、南山高校→聖フランシスコ病院→高部水源池→東高グラウンドで、2年が16分50分、1年が8時50分にそれぞれスタートした。男子マラソンは、南山高校→高部水源池→三川→高部水源池を通して東校グラウンドのコースで、2年が16分50分、1年が10時10分にそれぞれスタートした。初めての試みの女子競歩では、途中2名の事故者を出したが、他は女の意地をもって完走し、男子も数名の落伍者があったが、残りは無事完走し、まず目的は果たした大会であった。

剣道部 寒稽古実施

剣道部はこの年から新しく寒稽古を実施した。練習時間は午前7時から8時までの一時間、期間は1月20日から1月25日までの6日間で、参加人数は16名を数えた。

寒稽古について横田先生に聞くと、寒稽古にしても土用稽古にしても、この日本的なトレーニングは、結局「行(ぎょう)的」な考えに方から来た苦行的精神的効果を狙ったトレーニングである。「自分に勝つ」といういわゆる根性の養成という精神面への修練が重視されることは今も昔も変わらないと思う。苦しさを克服した後の快味は、勿論剣道だけのものではないが、寒稽古には独特の味があり、時代を超えた尊いものである。

ケネディ大統領暗殺される



世相

- ◆世界 第35代アメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディが、テキサス州ダラスで暗殺される
- ◆日本 大相撲・大鰐 6場所連続優勝
- ◆長崎 袋町 建設。九州では福岡、佐賀に次ぐ第3番目
- ◆ボクシングが到来
- ◆高校三年生(三田) / 美しい十代(三田)
- ◆ヒット曲 こんにはおれん(桂みちよ) / 長崎の女(春日八郎)
- ◆浪人(桂みちよ) / 東京五輪音頭(桂みちよ)

昭和38年度 高校生2年生!!



剣道部 寒稽古実施

剣道部はこの年から新しく寒稽古を実施した。練習時間は午前7時から8時までの一時間、期間は1月20日から1月25日までの6日間で、参加人数は16名を数えた。

寒稽古について横田先生に聞くと、寒稽古にしても土用稽古にしても、この日本人的なトレーニングは、結局「行(ぎょう)的」な考えに方から来た苦行的精神的効果を狙ったトレーニングである。「自分に勝つ」といういわゆる根性の養成という精神面への修練が重視されることは今も昔も変わりがないと思う。苦しさを克服した後の快味は、勿論剣道だけのものではないが、寒稽古には独特の味があり、時代を超えた尊いものである。

**次頁 制服が
変わりました。**

 NBC 長崎放送

新 制服

長崎東中高 新制服発表会
生徒の意見と伝統を尊重



1964年度

昭和39年度

3年:17回/2年:18回/1年:19回

オリンピック 昭和39年度

東京でオリンピックが初開催され、交通網整備、施設整備等で好景気となった。
東高では、大学受験も例年より一段と向上した。



聖火ランナーの吉村研二君(3年)

聖火をかかげて

東京オリンピックは、9月10日に盛大な開会式で幕を開け、世界94カ国の選手らによって15日間にわたる競争が展開された。世界各地を巡って運ばれてきた聖火は、14日の両日に燃え渡された。東高は吉村二君(3年)以下、長崎県庁まで運ばれた。9月13日午後3時42分、中川川で停車した。1年生の吉村研二君が火をき継ぎ、アツク間に応援した東高生徒の前を通り過ぎ、10分後には県庁に到着した。

高校3年生

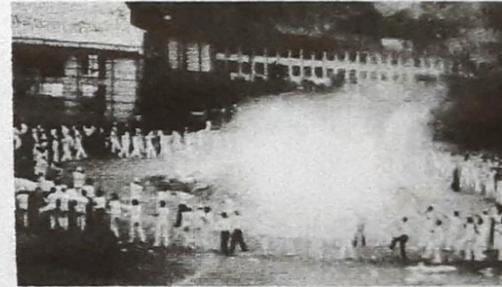
運動会にフォークダンス

文化祭に続き運動会は9月27日に盛大に行われた。世紀のオリンピック東京大会があるためか、競技種目の中にオリンピックに関したもの(五輪競争・聖火など)が取り入れられた。昼食時に代議員会で可決され、職員会議で決定された。3年生はフォークダンスを踊った。3年生はグランドいっぱいに輪を描き乗るように踊ったが、1年生は観望しように敷敷で昼食しながら見ていた。2年生は観望した。1年生の不満の声もあったが、グランドの広さから人数が制限されるため仕方なかった。

ファイヤーストーム

9月祭の最後を飾るファイヤーストームは運動会終了後行われた。今年の参加者は前年の100人をぐんと上回り、約350人と多数だった。

また見学者も前年よりずっと多かった。聖火ランナーのユニフォームを着た吉村君(3年)を先頭に、柔道部員に掲げられて聖なる火が登場し、点火された。応援団の指揮によって、まず校歌の合唱があり、次にデカンショ節へと移り演技が開始された。若さあふれる大合唱は、東高音頭、高校3年生、学園広場、仲間たちなど、高校生向きの歌を歌い、五輪音頭は男子生徒がぎこちなく踊っていた。



ファイヤーストーム

長崎北高開校

長崎市北部の人口急増に 대응するために、長崎県立長崎北高等学校が開校し、長崎東・長崎西・長崎南の3校とともに総合選抜を実施し入学した1年生550人、10学級で入学式が挙行された。

世相

- ◆世界 中国で最初の原子実験に成功
- ◆日本 夢の超特急「東海道新幹線」の東京～新大阪間が開業。東京～新大阪間の所要時間、「こだま」で5時間40分、新幹線が走り出す。
- ◆長崎 米原子爆弾「水鏡」が佐世保港に到着。激しい抗議集会所が開かれ、デモ隊と機銃掃射。連日300人が突破行動を決定。乱闘が繰り返される。
- ◆ヒット曲 アンコ橋は恋の道(原保美) / 涙を抱いた渡り鳥(水前寺清子) / 幸せなら手をたたこう(原保美) / ミニ(越路吹雪) / 愛と死をみつめて(青山和子)

高校3年生



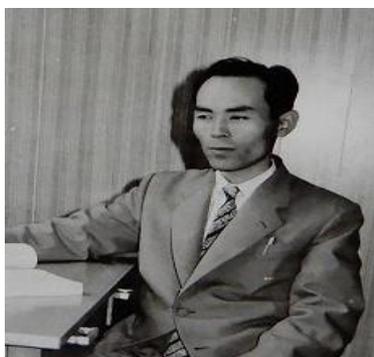
恩師（前列は3年時のご担当諸先生方）



**1組 伊集院
先生**



**2組 池田
先生**



**3組 岸
先生**



**4組 松尾
先生**

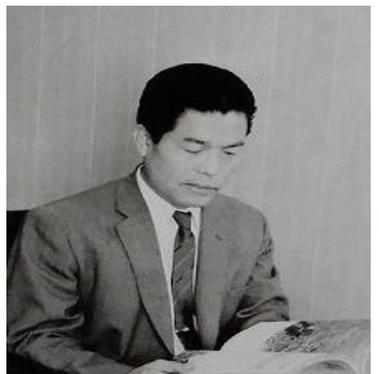


**5組 豊永
先生**

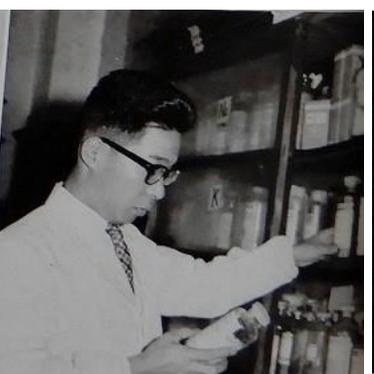
恩 師



**6組 長与
先生**



**7組 井川
先生**



**8組 本多
先生**



**9組 津留崎
先生**



**10組 佐藤
先生**



1 組

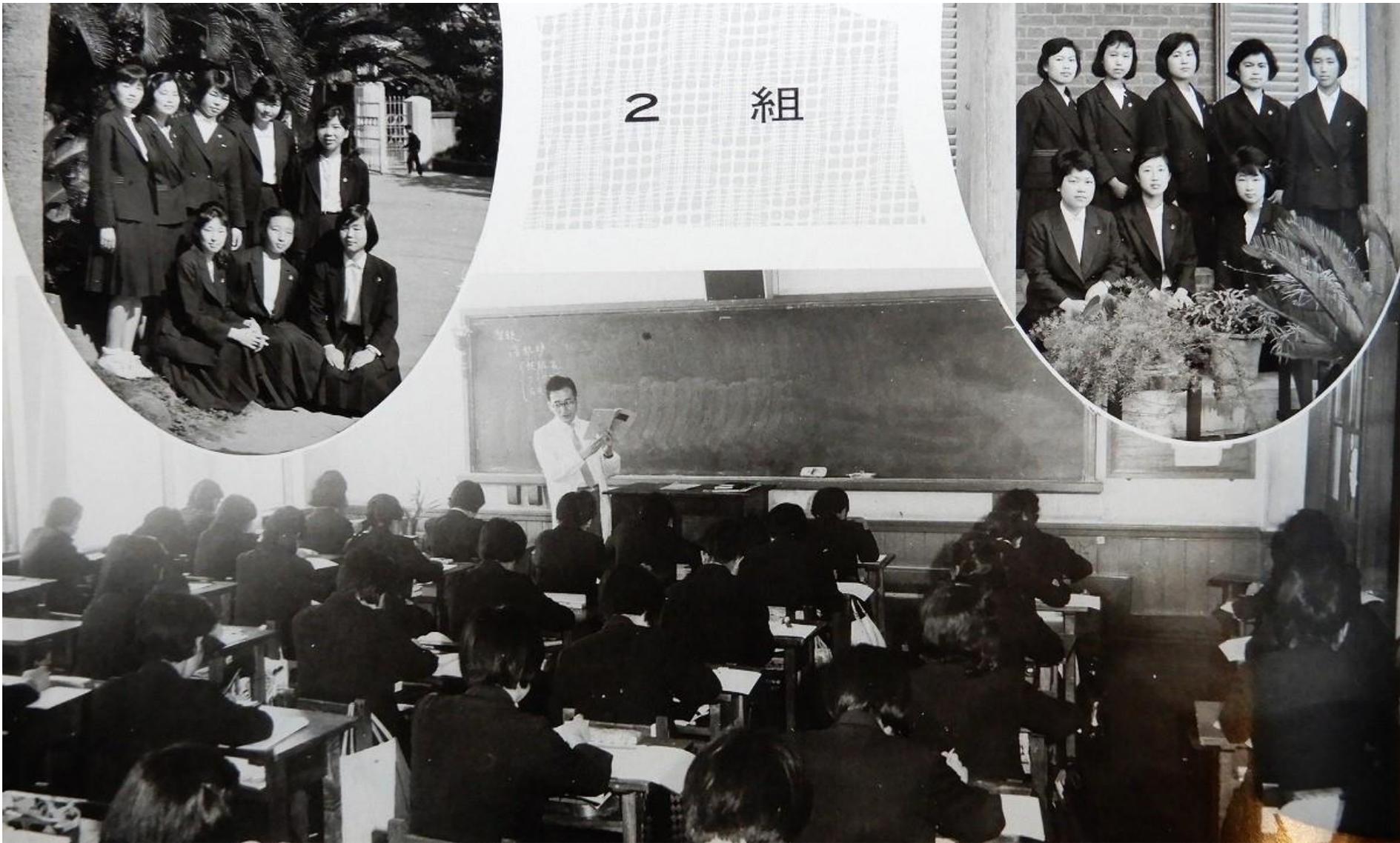
授業中 1組



2組



授業中 2組



2 組



3組



4 組

授業中 4組



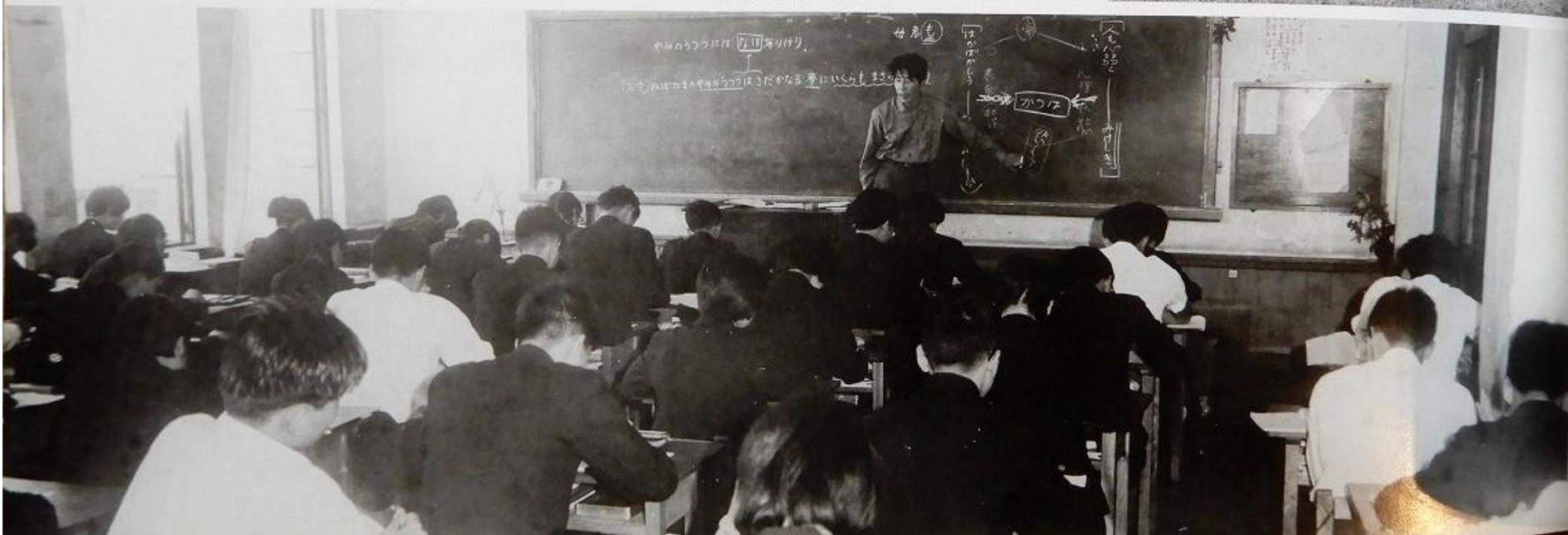


宅平 增若 豊松 勝成 山川 谷川 上日 永川 井平 庄
 島山 山下 永島 瀬元 崎口 原町 高町 尻上 野村
 古森 富奥 大古 古森 松山 三



5 組

授業中 5組



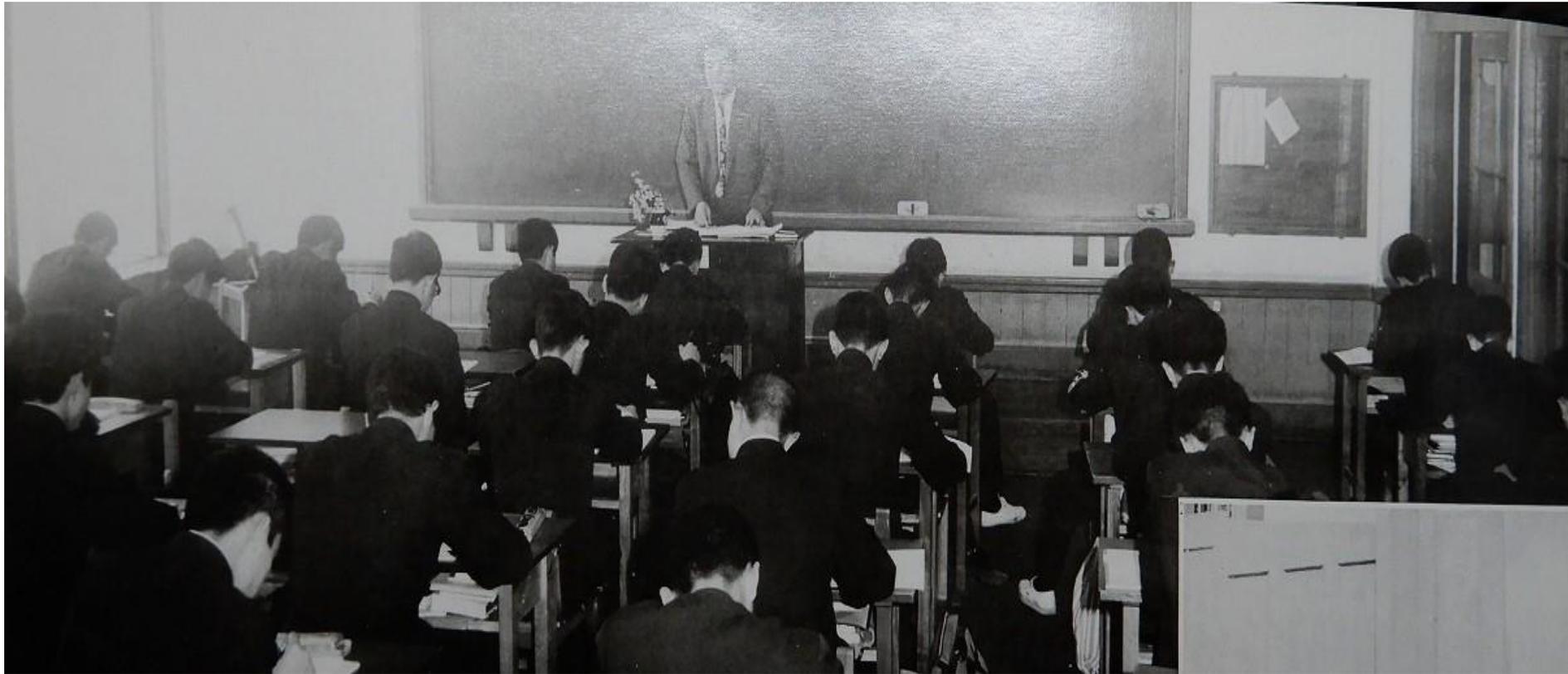


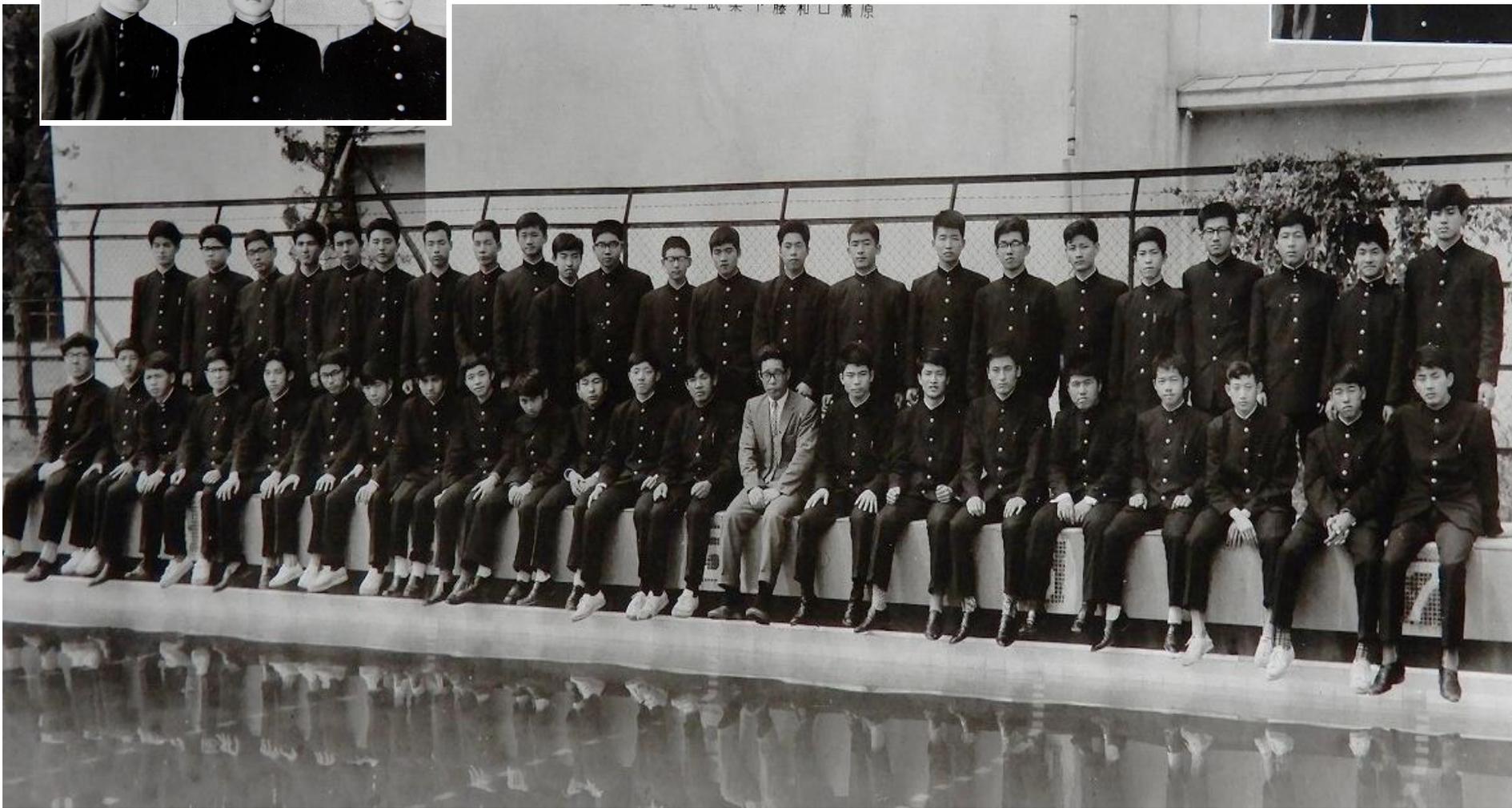
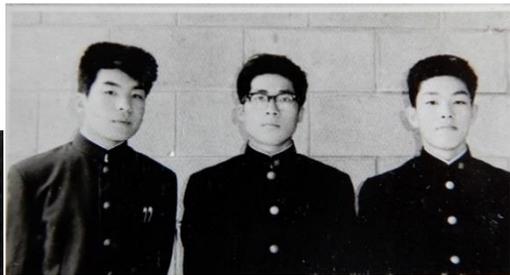
6 組

授業中 6組



授業中 7組





8 組



9組

授業中 9組

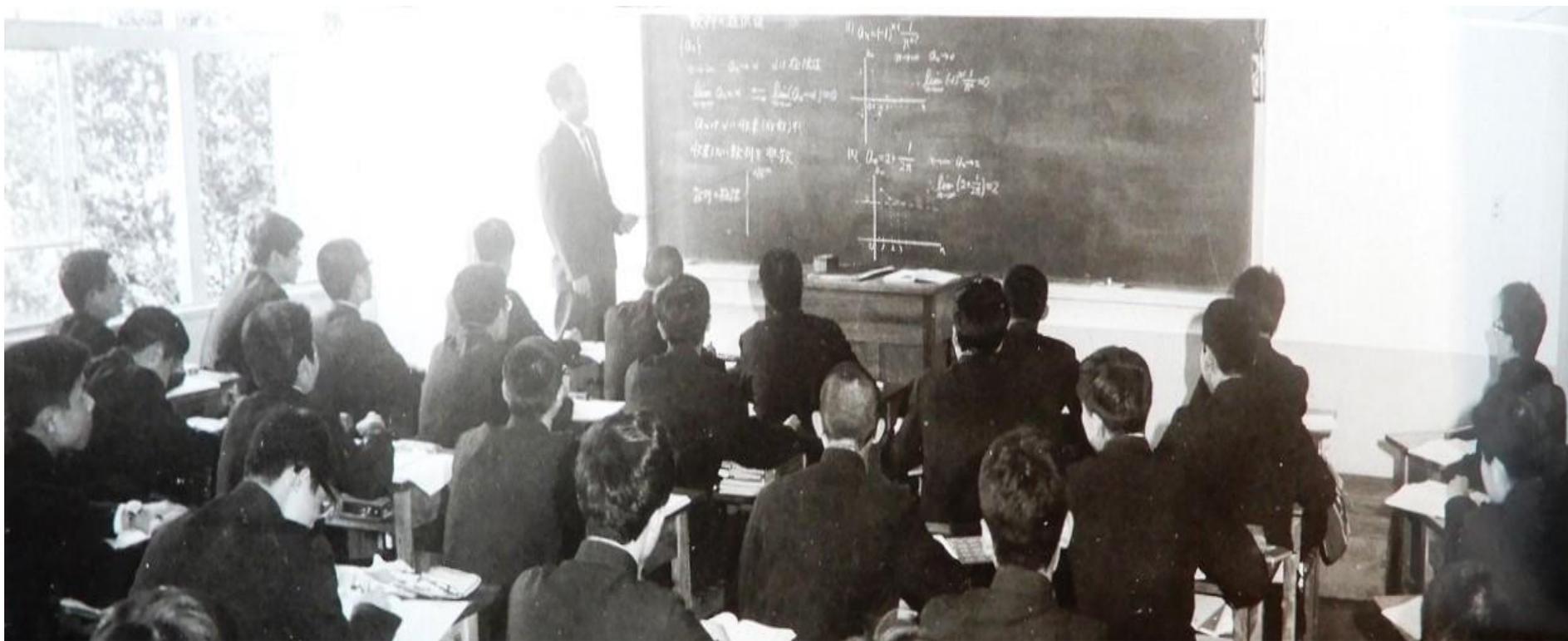




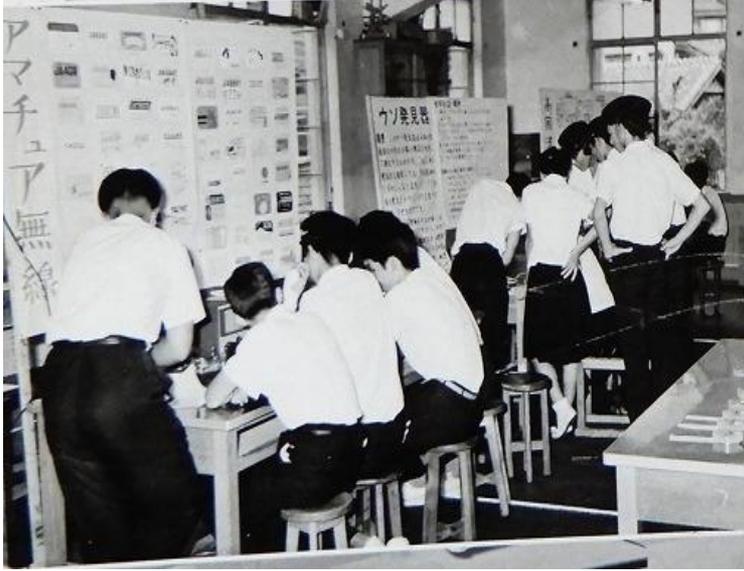
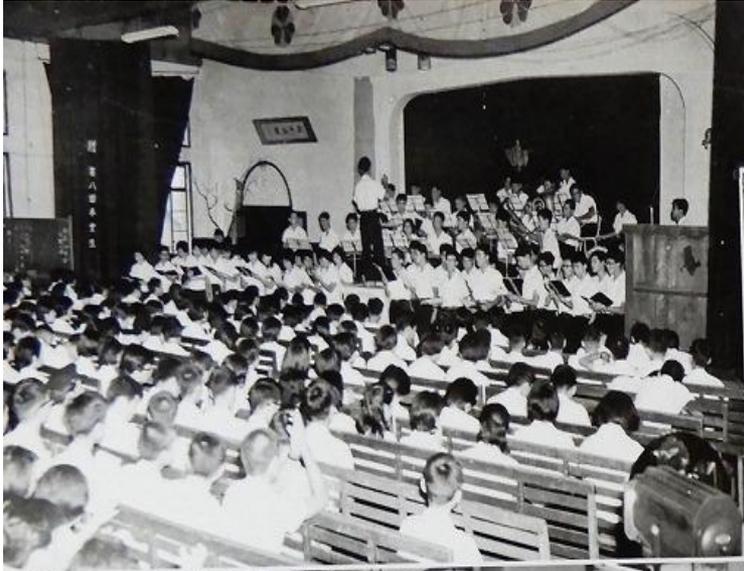
10 組

松 徳 岩 吉 田 森
村 木 村 村 上
末 渡 吉 森 津 村 松 井 森 等
弘 辺 住 田 一 上 松 井 森 等

授業中 10組



9月祭の思い出！



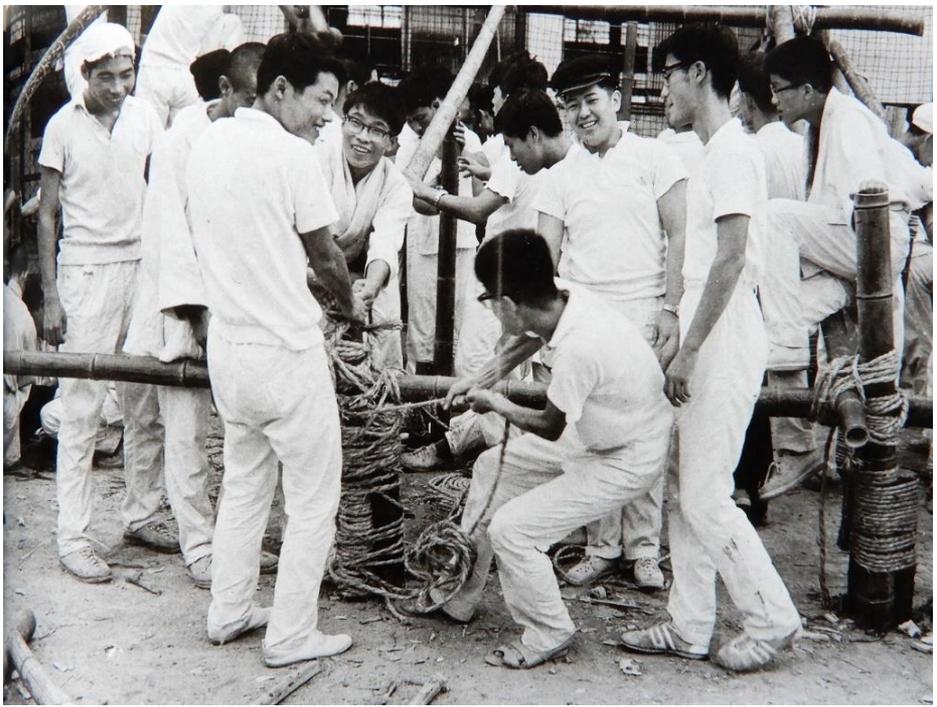
九月祭

第6回

文化祭25日・体育会27日・東高生徒会







ファイヤーストーム

9月祭の最後を飾るファイヤーストームは運動会終了後行われた。今年の参加者は前年の100人をぐんと上回り、約350人と多数だった。

また見学者も前年よりずっと多かった。聖火ランナーのユニフォームを着た吉村君(3年)を先頭に、柔道部員に掲げられて聖なる火が登場し、点火された。応援団の指揮によって、まず校歌の合唱があり、次にデカンショ節へと移り演技が開始された。若さあふれる大合唱は、東高音頭、高校三年生、学園広場、仲間たちなど、高校生向きの歌を歌い、五輪音頭は男子生徒がぎこちなく踊っていた。



修学旅行





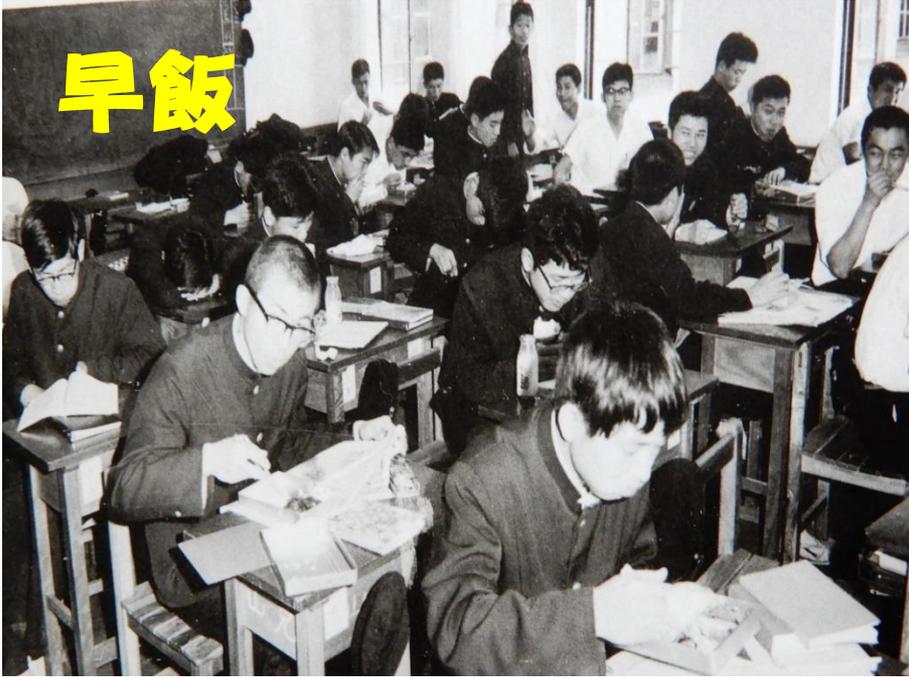
歡迎遠足 唐八景



購買部



通学時間



早飯

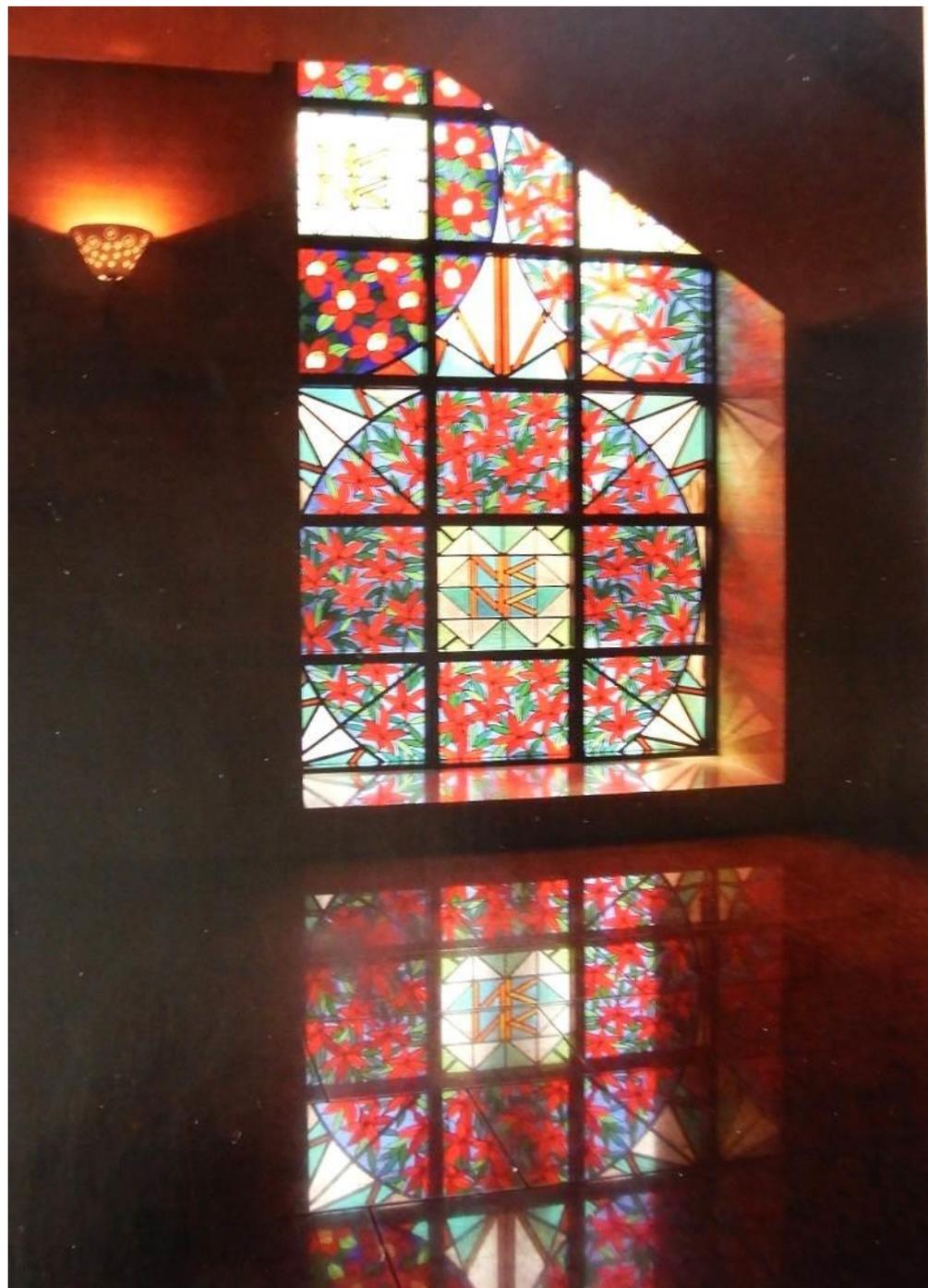
旧長崎厚生 年金会館 ステンドグラス

(茂里町)
東風50表紙

作：山下哲馬(9組)



対南高戦 右端ボールを
持っているのが彼！



juin de Mariee



ケーキの
包装紙に
書いた
作品

東風56
表紙

作:故 宅島義信(5組)
情報誌デザイナー



長崎



今昔物語

監修：若杉 徹

故郷は遠きに ありて思ふもの



A black and white photograph showing four construction workers in hard hats and work clothes standing on a balcony or construction site. They are looking out over a cityscape. In the background, a large, multi-story building is visible, surrounded by trees and other structures. The scene is captured from an elevated position, looking down at the workers and across the city.

竣工：昭和30年

長崎国際文化会館

長崎市平和会館





長崎市平和会館
長崎市歴史民俗資料館
長崎市野口彌太郎記念美術館



長崎市平和会館

原爆殉難教え子と教師の像

祈りの長崎 (この言葉は好きです。)

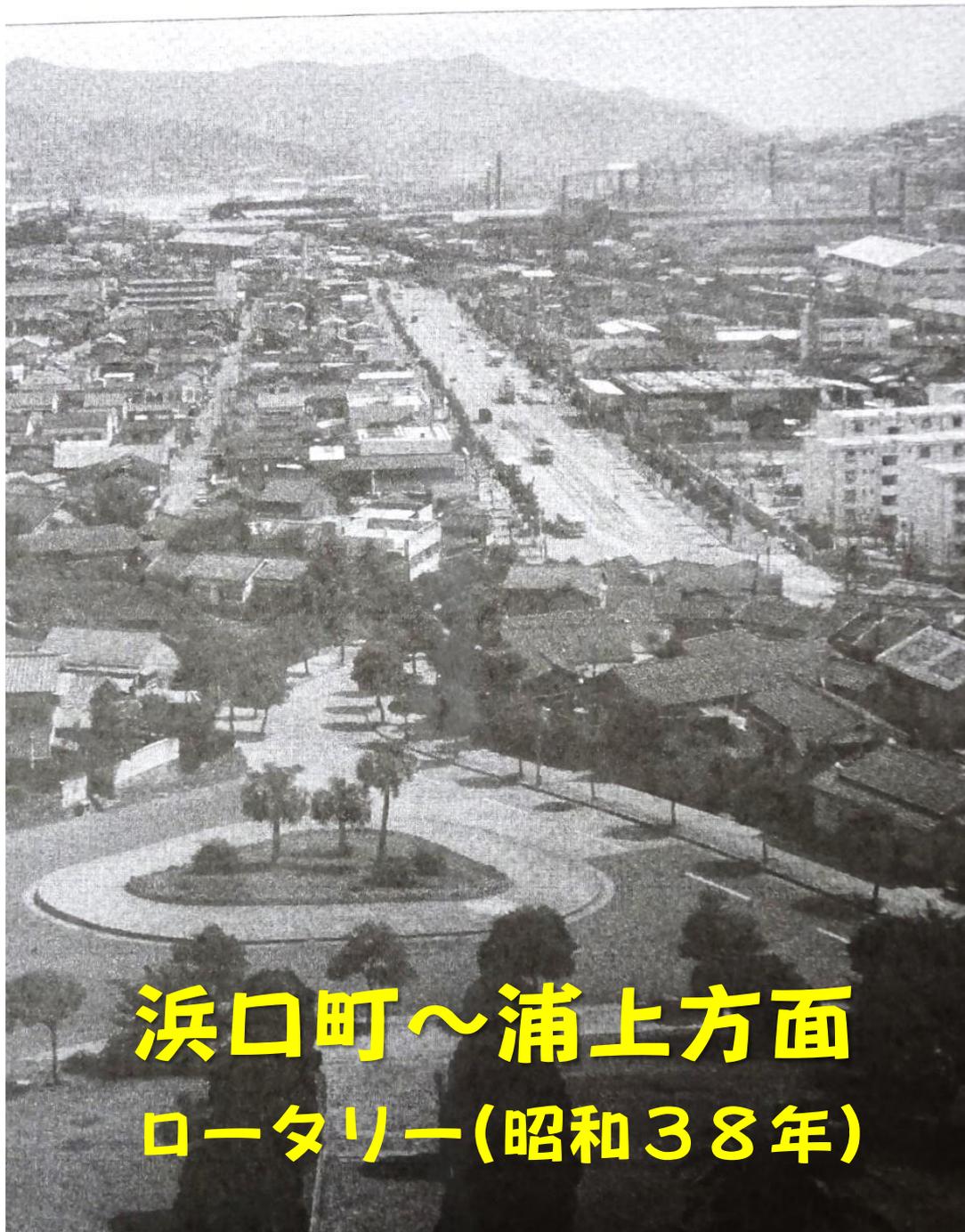


昭和二十年八月九日。原子爆弾の劫火とすさまじい爆風は、一瞬にして長崎の北部一帯を廃墟と化し、十四万有余の市民を殺傷した。さながら地獄のごとき様相は、核兵器の恐るべき脅威を示すものであった。

この日、家にいた国民学校児童五千八百余、報国隊として工場に出動していた千九百余の生徒たちは、百有余の教師と共に即死、または放射能によりつぎつぎと尊い生命を奪われた。

年を経るに従い、この悲惨な事実が忘れ去られることは忍び難く、県内外の教職員及び有志の協力により、亡きみ霊の安らかならんことを祈念し、再びかかる惨禍をくり返さぬことを誓いここにこの像を建立するものである。

昭和五十七年八月三日
原爆殉難教え子と教師の像建立委員会



**浜口町～浦上方面
ロータリー(昭和38年)**



ロータリー
(前写真と同じ場所)



作：加野尚志(14回生)

浦上天主堂 原爆により破壊されるも1959年再建



長崎洪水 (昭和47年 1972)

中島川の氾濫により甚大な被害をもたらした。



復旧された眼鏡橋



中島川の石橋

作：加野尚志(14回生)

提供:故 渡辺 隆一



旧 長崎駅 竣工 昭和24年(1949)

長崎駅ホーム



新 長崎駅
竣工 平成12年(2000)





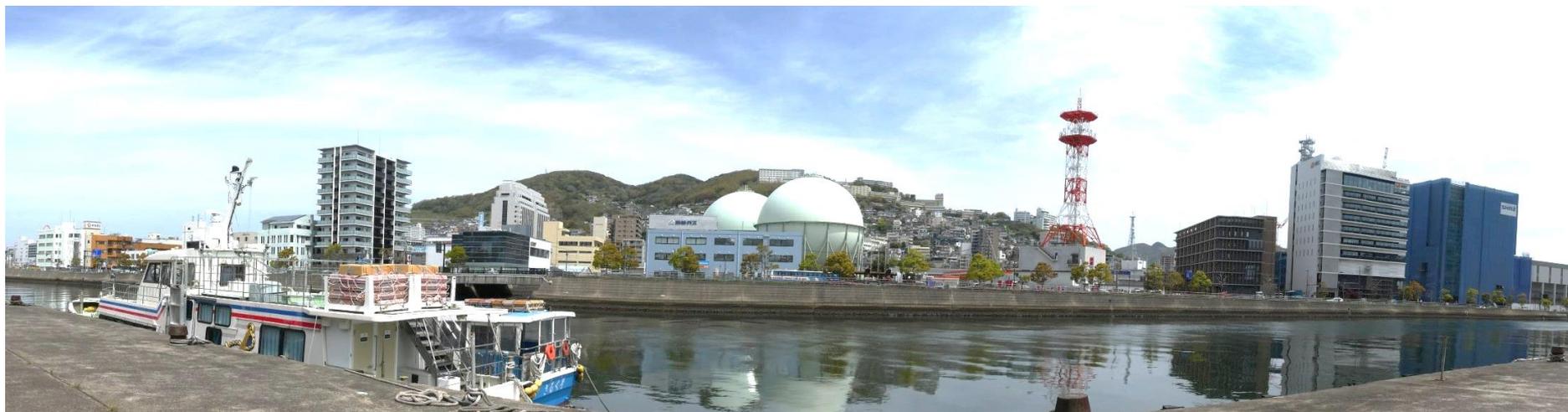
昭和50年頃(1975)の長崎



現在の長崎



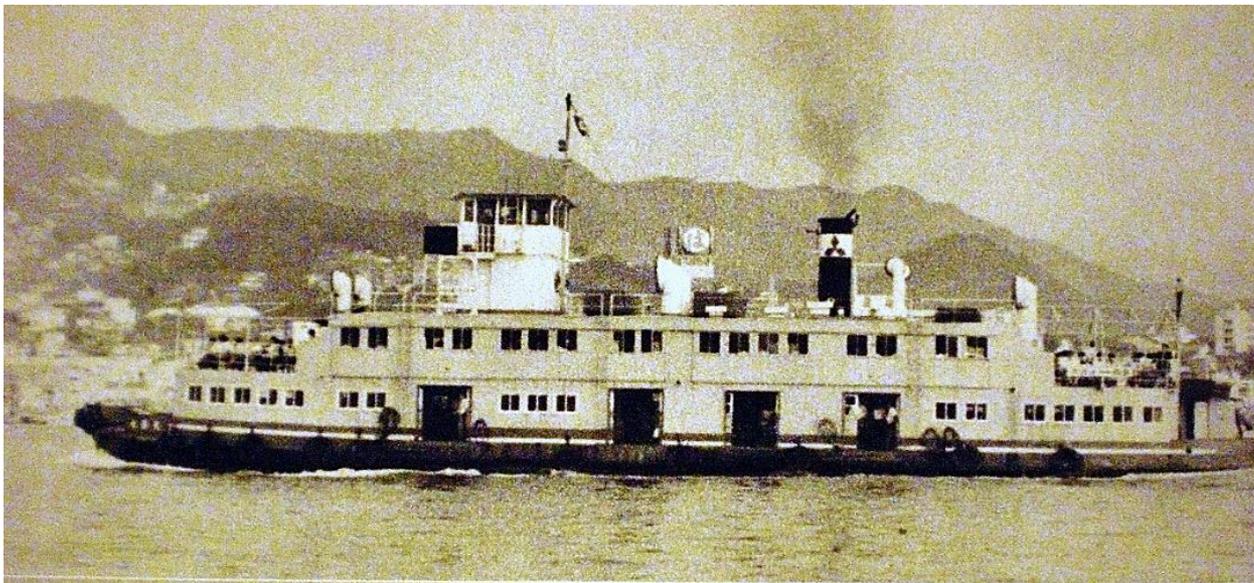
西坂より長崎港を望む 作：加野尚志(14回生)



**浦上川右岸旭日町より左端は稲佐橋、中央は西部ガス
NTT塔の右は長崎警察署、その右白いのはNBC**



**旭大橋より長崎駅・県庁方面、左側白い屋根は長崎駅
道路の右は県警本部、その右は県庁、その右は浦上川**



金比羅丸
昭和13年建造



上 金比羅丸(三菱重工業)総トン数127トン, 昭和13年建造。造船所に働く人の足として戦前から港内で活躍して
崎港らしい風景をつくる船である。 中 必勝丸(三菱重工業)総トン数356トン, 昭和48年建造。太平洋戦争
太平洋戦争たけなわに建造された旧日本海軍の交通船で, すでに太平洋戦争で沈没した。 下 ひまわり(三菱重工業)総トン数356トン, 昭和48年建造。交通
「りんどう」「はまゆう」があり, 全船冷暖房完備のデラックス船で



必勝丸
昭和18年建造

**三菱造船所の
通勤船**



大浦天主堂

昭和26年(1951)



大浦天主堂



忍び坂

船大工町 昭和62年(1987)

丸山への裏口 忍んで通る坂

立山校舎

忍び坂

時の移ろいにも
街は変わらず





川島洋装店

SOUL

1957

観光通り

は南は新

観光通り 昭和32年(1957)



ランタンフェスティバル中の
ベルナード観光通り



中通り入口 平成7年(1995)



ALLCORE
中核

Jewelry
SAKAJI

POLA

rakuten

本古川通り
Motokogawa Street

13000



中央橋交差点

昭和40年



中央橋交差点から県庁坂を見る



鐵橋

(くろがねばし)から浜市アーケードを見る



県庁通り 昭和37年(1962)



県庁通り

**正面県庁と県警本部は
新駅付近に移転した。**

平成27年3月閉館
平成29年6月解体

長崎市公会堂



昭和40年
(1965)

長崎中学校

昭和45年立山に移転



長崎市公会堂

平成19年(2007)

長崎市新庁舎

長崎市民会館



SHINDAIKU

MACHI



* シーボルト通り *



はまべ外科



LUCKY GR

はまべ
OTI

新大工町 入口





富貴楼 (1655年頃操業～2018年解体)



富貴楼跡に
建つマンション

済生会病院

上長崎小学校



済生会病院 (旧片瀨中学)

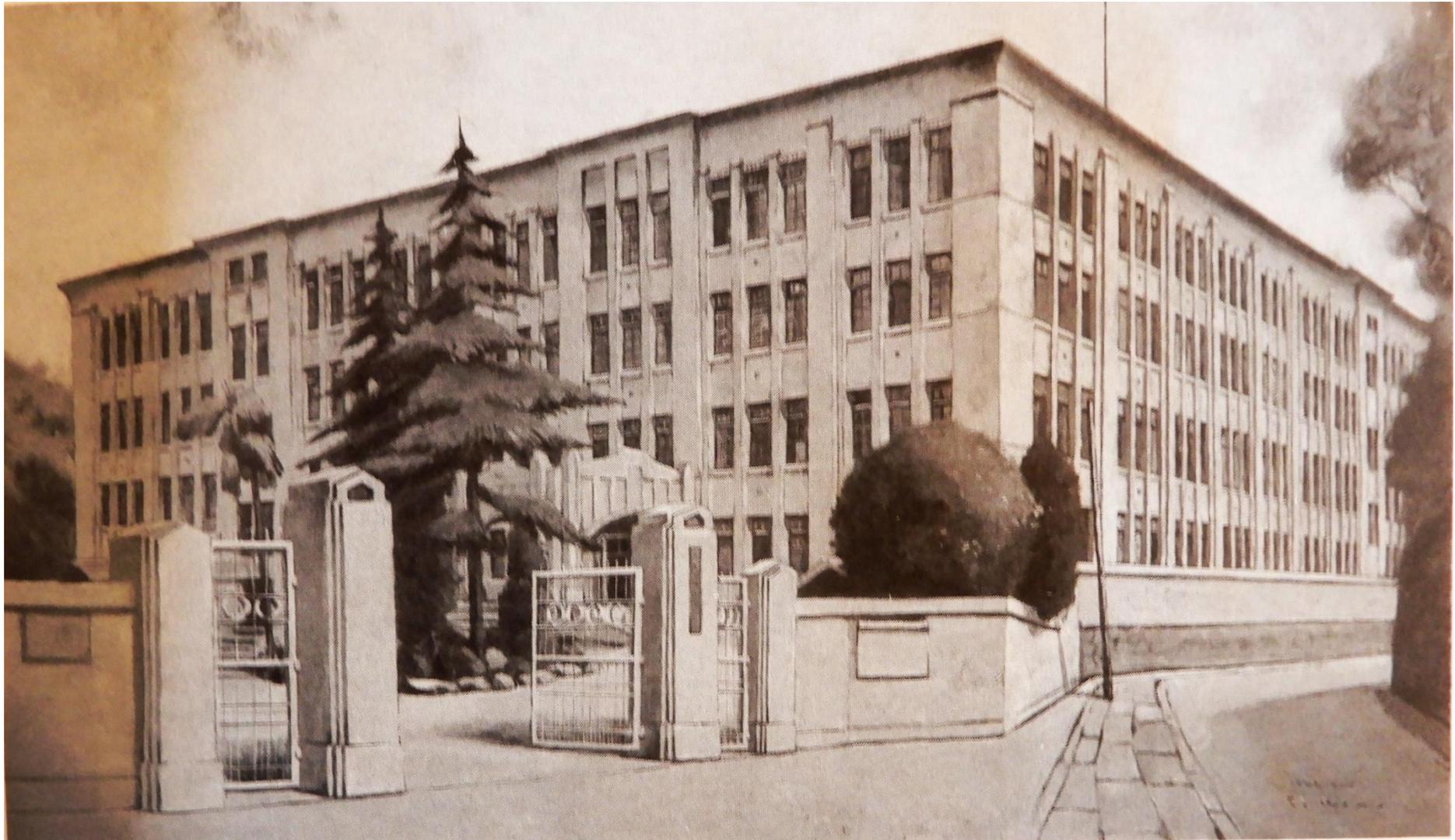


A street view from an elevated position, likely a bridge or overpass. The road is asphalt with white lane markings and a central median. On the left side, there are several multi-story buildings, including a prominent one with a brick facade and circular windows. A hill with dense greenery is visible in the background. The sky is overcast. The text is overlaid in yellow at the bottom of the image.

**道路及び左側の住宅街に
かつての我が母校があった**

西山校舎

作: 14回生 加野尚志





門柱と記念碑

強者どもが夢の跡



'23.5



2007.08.20



2007.08.20

お諏訪さん

古瓦で
作った
中華塀



2008.10.28

玉園町
万寿山 聖福寺



長崎公園 入口



立山 長崎歴史博物館

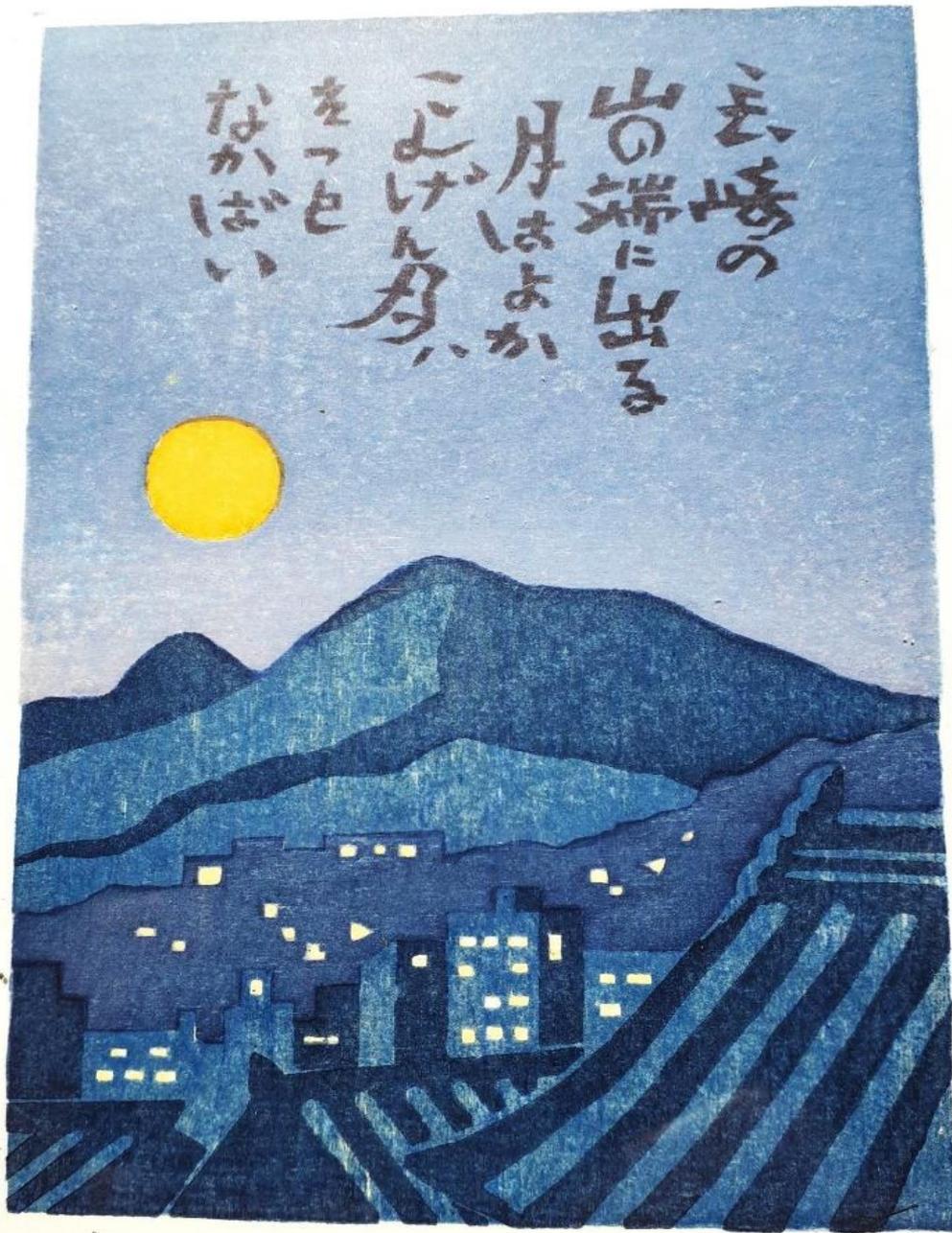
ランタンフェスティバル

高校時代にはこのお祭りは無かった。



このお祭りの誕生には
17回生も関わっていた？





長崎の
山の端に出る
月はよか
こんげん月は
えっと
なかばい

彦山の月
太田蜀山人

解説 中村寛三

彦山の月

中村寛三 2014



5. 校歌斉唱



■校歌

1. 若さいのちの朝夕へ
学徒の歩みつつましく
知性の瞳磨きつつ
真理の彼方われゆかむ
東、東、光あり
2. 風はかがやく土と空
南の国の陽の下に
腕をふれば湧く雲の
明るく強くわれゆかむ
東、東、光あり
3. ミナト長崎朝ぼらけ
世紀の声はわれを呼ぶ
みどりが丘の西山に
理想の道をわれゆかむ
東、東、光あり

6. これからの 在京同期会について

幹事団

井上早苗

＜今後の同期会開催について 井上からの提案＞

- ・ **これまで、同期会は当番幹事が企画し、幹事団（光、古里、磯田、伊東、志築、山下、井上）と相談しながら進めてきました、本年当番幹事の川崎君が終わると当番はほぼ一巡してしまいます。そこで、同期会開催の新たな方法を考えたいと思っています。**
- ・ **2024年同期会終了後は当番幹事制をやめる。**
- ・ **費用のかかる郵送を止め、メール、FAX、電話による連絡に移行。**
- ・ **名簿は従来通り保持、手分けして連絡を行うなど連絡体制を考慮。**
- ・ **少なくとも1年に1回は集まる機会を設けるが、その他に少人数でも気軽に集まれる機会も考える。**

今年の返信ハガキに記入してもらった、「今後の連絡方法」を見て、17回生幹事団で方策を考えたいと思っています。17回生幹事団に入って、一緒に考えていただける方はご連絡ください。

(2023年度の同期会より)

7. 閉会挨拶

後藤公子



お し ま い

青春時代を

思い出せましたか？

By 若杉 徹